

## 基礎力養成期

## 合格力養成・完成期

INPUT

OUTPUT

講義形式

**1.5年本科生専用**  
★基礎講座〈マイナー科目編〉  
【全13回・3時間/1回】  
刑法(7回)、憲法(6回)

講義形式

**①基礎講座〈主要4科目編〉**  
【全90回・3時間/1回】  
民法(35回)、不動産登記法(25回)、商法・会社法(16回)、商業登記法(14回)

主要4科目は週3回の講義ベースで実施。司法書士試験のベースとなる4科目の**基礎知識**をじっくり学習、理解することができます。また、記述式試験の書式も併せて学習します。

講義形式

**②基礎講座〈マイナー科目編〉**  
【全31回・3時間/1回】  
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法(13回)、  
供託法・司法書士法(5回)、刑法(7回)、憲法(6回)

合格するためにはこのマイナー科目も大切な得点源です。「刑法」、「憲法」を1.5年本科生専用で学習済みの方は同科目の講義を飛ばし、余裕を持ったスケジュールで学習プランを組むこともできます。また一部の科目では基礎講座で学習する民法の知識が活かされますので、**効率的に学習**できます。

択一式試験の最終チェック! 出題予想論点の総チェック、  
解法テクニックを伝授します。「ジャンプ答練」、「全国公開模試」と併せて受講すると高い相乗効果が得られます。

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

INPUT-OUTPUT

演習

**1.5年本科生専用**  
★ミニテスト【13回相当分】  
★トレーニング\*【13回相当分】  
刑法、憲法 \*トレーニングは自宅復習用問題集

週1~2回の講義ベースで先行して実施。比較的后回しになる刑法・憲法を先行学習することにより、以降の他の科目をゆとりたスケジュールで学習できます。  
2014年合格目標の講義・教材での学習となりますが、これらの科目は法改正も少なく2015年度試験にも対応できます。

もちろん、2015年合格目標の講義・教材も当コースに含まれます(2015年1~3月頃実施)ので、必要に応じて再確認いただけます。

演習→解説講義

**1.5年本科生専用**  
★基礎演習【全1回・3時間】  
刑法、憲法(1回)

演習

**③ミニテスト【121回相当分】 ④トレーニング\*【121回相当分】**  
民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、供託法・司法書士法、刑法、憲法  
\*トレーニングは自宅復習用問題集

「基礎講座」各回講義に完全連動!  
基本事項の確認は講義受講後時間を置かず、すぐに問題演習を行うことがポイント!

各学習段階において総合的な理解度をチェックする復習テストです。問題は本試験と同形式で出題。各学習段階の復習、理解度アップに役立ちます。

基礎講座で学習した知識を問題演習と解説講義を通して本試験に対応できる「記述式」の答案作成能力を身につけます。

INPUT-OUTPUT

演習→解説講義

**⑤記述式演習講座**  
【全12回・3時間/1回】  
不動産登記法(6回)・商業登記法(6回)

演習→解説講義

総合本科生プラス限定!

**⑩択一予想論点マスター講座**  
【全10回・3時間/1回】  
民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、  
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、  
供託法・司法書士法、刑法、憲法

全国公開模試の第1回は基本的な問題を、ジャンプ答練・全国公開模試の第2・3回は本試験レベル、本試験予想問題を出題します。受験経験者と一緒に受ける答練・模試で実力を確認できます。

答練→解説講義

早稲田合格答練  
**⑦ジャンプ答練**【全8回】  
※解説講義あり

INPUT-OUTPUT

模試 **⑧全国公開模試**【全3回】

解説講義 **⑨全国公開模試解説講座**【全3回】

演習→解説講義

**⑥基礎・応用演習**【全13回・2~3時間/1回】  
基礎演習(10回)、応用演習(3回)／午前問題演習1回・午後問題演習1回・解説講義1回

最終合格  
平成27年度 司法書士口述試験  
平成27年度 司法書士口述模試  
平成27年度 司法書士筆記試験

特典 2015年目標「1.5年総合本科生プラス」、「1.5年総合本科生」、「1年総合本科生プラス」、「1年総合本科生」、「1年本科生」をお申込の方は無料でご利用いただけます。